



単元のめあて (1位数) + (1位数) で、繰り上がりのある場合の計算の仕方を考え理解し、計算ができる。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

- ①繰り上がりのあるたし算の説明を列車の絵を使って行う。
- ②タブレットを使って列車の絵に数字を入れて説明する。
- ③**作った列車をつなげていく。**
- ④出来上がった列車を提出する。
- ⑤**作った列車を全体で交流する。**
- ⑥学習の振り返りをする。

☆タブレット活用☆

- ・ロイロノートスクールを使い、作った列車を交流する。
- ・出来上がった列車を教員へ提出する。

☆タブレット活用のメリット☆

- ・紙ではなくスライドを用いることで時間の短縮と子どもたちの学習意欲の向上につながる。
- ・提出された列車を確認することで評価ができる。